

コンクリートジュポール(CJ) 施工手順

特殊な工具は一切必要ありません。ラチェットレンチ1本(サイズ17-19)、プラスチックハンマー等で施工完了!

CJ-0 ※アンカーの種類はオールアンカー、鉄筋棒、アングル等。図は鉄筋棒を躯体埋設した場合。

1 ⚠️ アンカー打設位置は根鉢径から必ず10cm以内にする。

アンカー打設後、アンカーに接続金物を通し、連結金具と一緒に固定する。

2

1の上に樹木をセットする。根鉢の高さに合わせて固定板を調整する。固定板の半分が根鉢の肩より上部にくるように取付ける。

3 ⚠️ ベルト通しは絶対に叩かないこと。

ベルト通しから下の位置で曲げる
根鉢の肩にフィットさせ、ハンマーで固定板の面を叩いて根鉢になじませる。

4

固定板にラチェット付ベルトを通し、根鉢を締め込み、メッシュ上にラチェット付ベルトを巻いて締め込み、施工完了。

[増締管理] 根鉢上にラチェット付ベルトがあるため、その部分の土もしくは植物を移動し、ラチェットがそれ以上締まらなくなるまで、増締してください。本施工の時にラチェットの巻きしろを少なくするため、余分なベルトは切ってから締めてください。

CJ-1.2.3.4.5 ※図はCJ-2の場合 ※アンカーの種類はオールアンカー、鉄筋棒、アングル等。図は鉄筋棒を躯体埋設した場合。

1 ⚠️ アンカー打設位置は根鉢径から必ず10cm以内にする。

アンカー打設後、アンカーに接続金物を通し、連結金具と一緒に固定する。

2

連結金具をセット後、根鉢を据え固定板とメッシュを根鉢の高さに合わせる。

3 ⚠️ さや管は絶対に叩かないこと。

根鉢の肩にフィットさせ、ハンマーで固定板の面を叩いて根鉢になじませる。

4

ラチェット付ベルトをフックに通し、ベルトを締め込む。

5

メッシュ上にラチェット付ベルトを巻いて締め込む。

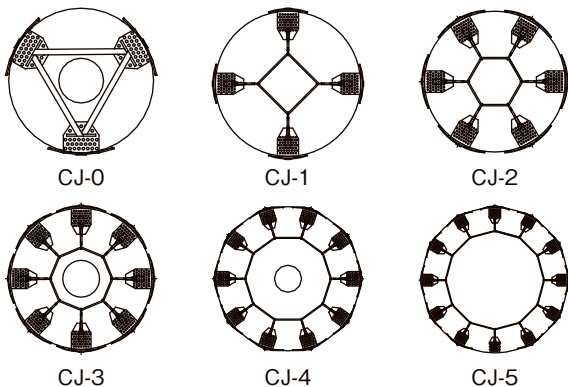
6 ⚠️ 一か所のフックを締め込みすぎると破損する恐れがあります。

ベルトが動かなくなるまで、フックのナットをラチェットレンチで徐々に締め込み、施工完了。

[増締管理] 根鉢上に**6**のような増締め用のナットがついています。このナットを出し、ラチェットレンチで増締してください。このナットの巻きしろが無くなったときは、**5**ラチェット付ベルトを外しナットの巻きしろを戻してから再度ベルトを締めて固定し、それ以上締まらなくなるまで増締してください。

[増締回数目安]

●1回目: 水締め終了後、水が完全に引いてから(半日~1日経過後)※雨天時は翌日 ●2回目: お引渡し前 ●3回目: 台風シーズン前(7月) ●4回目: 台風シーズン後(9月末)



規格	目安樹高(m)	コンクリートアンカー本数(本)
CJ-0	~3.0	3本
CJ-1	~5.0	4本
CJ-2	~7.0	6本
CJ-3	~9.0	8本
CJ-4	~12.0	10本
CJ-5	~14.0	12本

※躯体アンカーは製品に含まれていません。